



氣候未定に處

遁り安泰を賀るに生

着京^は今より至るまで

欠禮恐懼に至る

心臓の疲れ未だ全

癒せず一途より漸く

貴族院出席を許

されり得共身體

を粗忽に動かし

されし得共身體

を粗忽と動かし

事、今暫く注

せよとの戒告く

當分此上失神の

仕勿端當内末

歎来日初め

必、公神位は

々方昇坐久振

の得ぬ話お集

其右要事

寸楮子

之月 頓首

之月 頓首

金...
...

所得お話お楽

右要事申上

寸楮子銀

...

之月 頓首

×五

直村

大隈先生

研北